

Tobu通信

鳥取県教育委員会事務局
東部教育局
〒680-0846鳥取市扇町21番地
東教発 H29. 4. 7 No.143
<http://www.pref.tottori.lg.jp/t-kyoiku/>

教育は人づくり

局長 森本 直子

春光うらかな季節となりました。

新年度を迎え、全教職員が心一つにして本年度の教育活動をスタートされたことでしょうか。各学校では学校経営ビジョンに基づいて、校務分掌や学年・学級経営などの取組が話し合われ、新しいメンバーで夢や希望が語られていることと思います。

東部教育局は、「市町教育委員会との協働と学校との連携による、主体的に学び続ける子どもの育成」をミッションとして、本年度は16名のスタッフで園・学校等への支援をいたします。学力向上に向けた授業改善、いじめ・不登校対策、特別支援教育、幼児教育、社会教育等の充実に向け、信頼される東部教育局として、職員一同、精一杯取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

さて、3月31日、文部科学省が学習指導要領等を公示しました。前文には、学校教育を通してよりよい社会を創るという理念や学習指導要領等の意義等がしっかりと示されています。各学校におけるカリキュラム・マネジメントを含め、子どもたちが学ぶことの意義を実感できる環境を整えること、そして、日々の授業を大切に、一人一人の資質・能力を伸ばせるようにしていくことが私たちに期待される役割です。教育は人づくり、町づくり、そして国づくりにつながります。子どもたちが自分の人生を切り開いていく力をつけ、社会に貢献できる人間として成長するよう、それぞれの立場で使命感をもって教育に当たっていただくようお願いいたします。



大事にしたい「5つのこと」 ～エキスパート教員の実践から～

学級づくりの土台は、授業づくりです。授業づくりにおいて、先生方が大事にしていることはたくさんあると思いますが、新年度の始まりにあたって、まずはこの5つに注目してみてください。

★ゴールイメージを明確にもつ

(卒業時、1年後、単元終わり、授業終わり) → 指導の中身が明確になる

★安心して学べる環境づくり

→ どの子どもも学習に参加できる

★徹底した教材研究による仕掛けと工夫

→ 子どもの主体的な学びが生まれる

★学び合いの場面をつくる

→ 授業に広がり・深まりが生まれる

★教師自身が授業を楽しむ

→ 子どもに学ぶ楽しさが伝わる

四月七日

エキスパート教員の皆さんは、授業を通して子どもたちをつなぐことを大切にしています。子どもたちの未来を輝かせるために、これらのことをあらためて胸に刻み、新年度をスタートさせましょう。



外国語教育の充実・実施に向けて ～先行実施まであと1年～

平成30年度から先行実施が可能となる小学校外国語教育について、そのポイントを整理しました。

中学校でも、小学校外国語教育との系統性や新たに加わる指導内容の確認が必要です。

*要請に応じて、研修会や授業研究会等に指導主事等を派遣します。
*完全実施までのスケジュール、研修計画、教育内容等の詳細については、小中学校課のホームページでご覧いただけます。

H29年度

H30・H31 (先行実施)

H32 ~ (完全実施)

(準備期間)

※ H29年6月 移行措置に係る告示が行われる予定

*教育課程の見直し
(時間割や年間指導計画の作成)
*計画的な職員研修の実施
(目標、教育内容の確認、授業づくりなど)
6月に文部科学省より研修用資料とCDが配布されます。CDには、新教材で使われる語彙や表現、教室英語等が収録されています。ご活用ください。

	外国語活動 (中学年)	外国語科 (高学年)
内容	・外国語に慣れ親しむ ・外国語学習への動機づけ	・既習語彙・表現を繰り返し使いながら、「話す」「聞く」力の定着をめざす ・「読むこと」「書くこと」に慣れ親しむ アルファベットの文字を読んだり書いたりする 単語に慣れる(見慣れる)
領域	3領域 「聞くこと」「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」	5領域 「読むこと」「書くこと」が加わる
指導の ポイント (共通)	・指導者が、積極的に英語を使う ・聞いたり話したりする必然性のある活動を設定する ・日常生活に即した課題、子どもの興味関心にあった活動・場面を設定する	
評価	文章表記	数値
時間	35単位時間	70単位時間



平成30年度からの先行実施に向けて、教育課程の見直しと、共通理解・共通実践のための計画的な職員研修の実施が求められています。外国語科は、外国語活動の充実の上に系統的に行われます。まずは、現行の外国語活動を充実させましょう。

一転出者の紹介一

東部教育局次長 網川 昭夫 (鳥取県立鳥取緑風高校へ)
学事担当係長 橋本 伸一 (鳥取市教育委員会へ)
学校教育担当教育相談員 今西 聡子 (いじめ・不登校総合対策センターへ)
非常勤職員 北村 佳子

一転入者の紹介一

東部教育局次長 高村 勝 (鳥取県立鳥取湖陵高校より)
学校教育担当指導主事 角田 亘 (福祉相談センターより)
" 教育相談員 平田 久子
" 保育専門員 米山真由美
非常勤職員 熊本 弥生



東部教育局内の担当分掌を紹介します

局長 森本 直子 次長 高村 勝

学校教育担当 TEL 22-1602, 1603

学事担当 TEL 22-1601

担当	主な分掌
係長 蓮佛	○中学校人事管理
係長 河瀬	○教職員の給与・旅費 ○事務指導
管理主事 長見	○小学校人事管理

担当	主な分掌
係長 氏橋	○学校教育指導の総括 ○市町教委・関係課との連携
指導主事 平山	○学力向上 ○中学校教育課程 ○鳥取市の中学校長会
指導主事 原田	○生徒指導 ○進路指導 ○岩美郡・八頭郡の中学校長会
指導主事 泉	○特別支援教育 ○安全教育
指導主事 濱田	○エキスパート教員 ○小学校教育課程 ○鳥取市の小学校長会
指導主事 角田	○教科用図書 ○岩美郡・八頭郡の小学校長会 ○学校体育
指導主事 大坪	○幼児教育 ○健康教育 ○県教育センターとの連携
教育相談員 平田	○高等学校教育相談
保育専門員 米山	○園の訪問指導

社会教育担当 TEL 22-1604

担当	主な分掌
次長 高村	○社会教育の総括
社会教育主事 広富	○社会教育の推進 ○学校教育と社会教育の連携の推進